

使っている花 ■ オキシペタルム
(ピュアブルー、マーブルホワイト)、レースフラワー‘グリーンミスト’、ニゲラ‘ミスジークル’、ギリア‘レプタンサブルー’



5月
May



オキシペタルム

花言葉

信じあう心 / 幸福な愛

初夏のサムシング・ブルー
幸せなひとときに寄りそう爽やかな花

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 切り戻すとべたべたした白い樹液が出ますので、茎の切り口を1cmほど、コップに入れた熱湯に10秒浸けてから、花器に活けるとよいでしょう。
- 切り花栄養剤の効果が高いのでぜひ使用しましょう。
- 肌の弱い方は、白い樹液でかぶれないようご注意ください。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①器に水を入れ、適量の切り花栄養剤を加えます。オキシペタルムのソフトな質感の葉や茎の切り口から出る樹液に気をつけながら準備をします。他の花材も水に浸かる部分の下葉もあらかじめ取り除き、器の高さの約2倍の長さにカットしておきます。
- ②最初にレースフラワーを持ち、すべての花をざくっと束ねます。フローリストのようにスパイラルに組むのは技術が必要なので、まっすぐそのまま束ねる感じで大丈夫です。手の中でブーケのように束ねた状態で、ふわっと器にいけます。
- ③器に対して花を直角に立てずに、自分の方に向けてるようにやや手前に傾けると、花が美しく見えます。

星形に咲く爽やかなブルースター
南アフリカ原産ですが、日本で品種改良が進み、代名詞の水色の他にピンクや白、八重咲きなどバラエティが広がり海外でも人気に。これから初夏に向け出荷の最盛期を迎えます。花嫁の幸せを願う“サムシング・ブルー”として、ウェディングブーケにもよく使われます。欧米では男の子が生まれると贈られる花だそう!

